



金井中学校だより

2024年10月24日第7号



「面倒と思うか・面白いと思うか 3年生 京都・奈良への修学旅行」

校長 松岡 健

学校周辺を歩くと、この時期の風物詩である金木犀から心地よい匂いが漂ってきます。しかしながら、10月に入っても、汗をかくような夏日があり、秋の気配を感じる機会は少ない気がしています。そして、早くも暦は、冬を告げる二十四節気の霜降となりました。

さて、そのような折、2泊3日で3年生と修学旅行に出向いてきました。小雨降る新横浜に集まり、人員を確認した後、新幹線に乗り西へ移動を始めました。2時間弱の道中では、車窓に富士山を見ることはできませんでしたが、カードゲームを楽しむなど生徒は興奮気味でした。京都駅におり立つと、雨はやみ、気温も適度な状況で班行動が始まりました。事前準備では綿密な計画を立てるものの、慣れない地域での公共交通機関の利用は、うまくいかないものです。乗ろうと思ったバスに乗れなかったり、反対方向の電車に乗ってしまったり、宿泊先への到着が遅れてしまった班もありました。大津プリンスホテルは琵琶湖畔に建つ、滋賀県で一番高い建造物だそうです。31階まであり、眺望は素晴らしいものでした。

(本校は6階から9階層への宿泊でした。)

明けて2日目、貸し切りバスで奈良へ向かいました。興福寺の国宝館を見た後は、鹿の間を通過して、東大寺大仏殿へ入りました。社会科の資料集等でしか見たことのなかった大きさに声を上げる生徒も多かったです。学年教員がよく口にしていた「修学旅行で本物を見てこよう。」

の思いが達成された瞬間だったような気がします。その後、聖徳太子建立の法隆寺を經由して薬師寺へ向かいました。建物を目の当たりにしながら、その歴史等を僧侶の方に説明してもらいました。「人間は元気がないと頭が下がる、面が地面を見るように倒れている。これを面倒といい、良い状況ではない。顔を上げて、日の光を浴びれば、面が白くなる。これを面白いという。日常生活を面倒と思うか、面白いと決めるのは自分自身である。そして、面白くない、面倒くさいと思っていることでも、実は面白いと気づくことがある。そのことは確実に自分の肥やしになる。このように考えながら生活できたらよろしいのではないか。」と深い話を受けてきました。その後の生活に意識の変化があったことと思います。また、この日は、昼食で立ち寄った場所で鹿のポストカードをいただきました。係の人は、「修学旅行を楽しめているのは、あなたたちを愛してやまない保護者の方のおかげです。自宅へ戻るまでに、このカードの裏にメッセージを書いて渡してみてください。口で言うのは照れるからね。」という話もありました。こちらその後が気になるところです。そして、最終日、京都市内タクシー行動の終わりに京都駅烏丸口に集まってきた様子には満足感が出ており、充実した3日間であったと確信をもてました。

学を修めると書く修学旅行ですが、文字通り義務教育の集大成として、生徒それぞれが、授業とは異なる学びができたはずで、そのことを確かめるべく、月末から始まる面接練習で聞いてみたいと思っています。



<東京グローバルゲートウェイ・10月11日・1年生>



*来年度以降も2学期に1年生の校外学習として実施します。

<部活動>

バドミントン部

第7ブロック町田市新人大会 男子団体 準優勝

ソフトテニス部

多摩西地区新人大会 男子団体 準優勝

陸上競技部

第74回はちおうじT&Fトライアル

女子中学2年100M 第1位 13秒25

女子中学共通200M 第1位 27秒13

男子中学2年100M 第8位 12秒29

男子中学2年400Mリレー 第3位 48秒96

第77回支部対抗選手権大会

女子2年100M 第8位 13秒25

(400Mリレー第8位 51秒26 町田選抜の一員としても貢献しました。)

吹奏楽部



10月5日 清風園「清風祭」

10月19日 トヨタモビリティ

*10月27日には、薬師中学校の「親子まつり」に参加して、演奏の予定です。